

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393800020
事業所名	グループホーム オーネスト桃花源

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会に加入し、地域の清掃活動や区の行事には積極的に参加している。毎年、地域に出向き「認知症サポーター講座」を開催している。また、地域のサロンに出かけ、旧交を深めている。 ・多くの地域ボランティアの協力があり、認知症カフェ(おどさんの会)を立ち上げ、地域の住民や有識者等の参加もあり、地域のコミュニティとしての役割が期待されている。地域に向け一層の啓蒙や周知活動をするように心がけている。事業所の夏祭りは、地域の方々の積極的な協力のもとに盛大に開催され、地域の楽しみな催しとなっている。近隣の小学校や保育園との交流も継続して行っている。 	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・家族代表や区長、住民代表、ボランティア代表や包括支援センター職員、施設長、グループホーム職員等が出席して、地域のコミュニティ的な雰囲気の中で2ヶ月に1回開催されている。 ・事業所の運営状況や活動状況を報告したり、参加者より地域の情報を得てニーズの把握に努めたり、意見や要望、アイデアを頂き協議を重ねながらサービスの向上に活かしている。 	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険申請手続きや相談等において、担当窓口を訪れ助言やアドバイスを受たり、市の介護相談員の訪問等で日頃から密に連絡を取り合い協力関係を築いている。 ・地域包括センターやボランティアと協力して認知症カフェを開催している。また、地域サロンに出かけ、地域包括せんセンターと協同して認知症理解等について広報活動したり、講師を務めたりしている。市主催の研修にも積極的に参加している。 	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・傾聴の姿勢を基本として、入居者からは生活の中で意見や要望を開いたり汲み取っている。 ・家族等からは面会時やイベント時、家族会等で気軽に意見を言える雰囲気作りに努めたり、アンケートを実施し意見や要望の把握に努めている。意見箱の設置をしている。出された意見や要望は運営に反映させている。毎月家族に送付しているホーム便りは、本人やホームの様子が登載され、家族に信頼や安心感を届けている。 	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	忍 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示)
	<ol style="list-style-type: none"> ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示)
	<ol style="list-style-type: none"> ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示)
	<ol style="list-style-type: none"> ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示)
	<ol style="list-style-type: none"> ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎			